

# 報告②

「ふれあいバス等懇談会」の開催結果について

## 令和2年度ふれあいバス等懇談会 開催結果

○開催日程と場所、参加者数

	開催日	時間	場 所	対象校区	参加者
1	3月11日(木)	14:00~15:30	鵜沼福祉センター	鵜沼第一 鵜沼第三 緑苑	13人
2		15:30~17:00		鵜沼第二 八木山、 陵南	15人
3	3月12日(金)	10:00~11:30	各務福祉センター	各務	5人
4	3月15日(月)	10:00~11:30	各務原市産業文化センター	那加二 那加三	6人
5		13:30~15:00		那加一 尾崎	4人
6	3月16日(火)	10:00~11:30	川島ライフデザインセンター	川島	5人
7		13:30~15:00	稲羽コミュニティセンター	稲羽西 稲羽東	1人
8	3月17日(水)	10:00~11:30	蘇原コミュニティセンター	蘇原一 蘇原二 中央	17人
				合計	66人

## 1. 全体を通しての意見

要望・質問等	回答・対応方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ふれあいバスを無料にしてほしい。</li> <li>● 支払いは現金のみか、割引はあるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 受益者負担の考え方もあり、無料は難しい。実際の運賃収入は、運行経費の1割程度であり、9割程度を市費で負担している。</li> <li>● 交通系ICカード「ayuca」での支払いができ、ayucaを利用し、45分以内に乗り継いだ場合には、乗継先の運賃が40円引となる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 八木山地区でのチョイソコ導入を検討してほしい。</li> <li>● 須衛・各務地区でのチョイソコ導入を検討してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 12月の市議会にて、今後須衛・各務地区での運行や近隣地域等も視野に入れていく方針を市長答弁したところである。ご要望をいただいたため、今後具体的に検討していく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● チョイソコが鵜沼南エリアで運行していると聞いたが、利便性も高いように見え、非常に期待している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● —</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 選挙に伴う無料キャンペーンの利用実績は。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ふれあいバスは1週間で4000人程。実際は、昨年同時期と比較すると1割減となっている。コロナ禍の中で、キャンペーンにより1割減に留めたという考え方もできる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東西線の土日祝日の運行はできないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● これまでも多くの要望をいただいているため、今後の改正にて検討していく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 車両を大型化できないか。</li> <li>● 車両を小型化して、経費を削減してはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 場所によっては、大型車両でないと座りきれないケースや、道が狭く大型車両で運行するのが難しいというところもある。また、小型車両を導入しても、経費はあまり変わらない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東海中央病院へ尾崎団地から直接行けるようになったことは、非常にありがたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● —</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 那加線の運行本数について、車両台数を増やすなどして多くしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 増便については、空気を運ぶ便が増える可能性もあるため、車両増加を含めて、慎重に検討していく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自治会とタクシー会社が契約する形で移動支援事業があったが、現況はどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢福祉課と連携して、立ち上げた事業で、現在は、須衛が区全域の連合会として運用し、丸子町は西・東の 2 地区で運用、尾崎は地区社協が運用している。コロナ禍において、利用者数の減少がある。</li> <li>● 例年、高齢福祉課から要望調査を自治会へまく等により、周知と希望確認をしていると聞いている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市役所付近から瞑想の森に行けるようにしてほしい。</li> <li>● 夕方に、瞑想の森を発着する便があるが、利用者がいないのもったいないと感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現状、ルート変更し直接通すのは難しい。那加線から東西線に乗り継ぐまたは最寄りバス停(「山崎」「尾崎南町 5 丁目」)から徒歩での移動を案内することになる。</li> <li>● 慈光園や周辺の佐々木クリニックに夕方行きたいというご要望に答え、通した経緯がある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高校通学に合わせた朝の便が早すぎるのではないか。市内高校への通学用の巡回路線があっても良いのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各務原高校の生徒指導教員へ相談し、朝の部活動をする生徒でも使えるようにと早い時間帯の相談を受けて運行している。今後、学校とも調整しながら検討していきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 時間帯で分けて、朝夕の通学は定時定路線、日中はチョイソコなどのデマンド運行とすることは可能か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 過去にも検討したことはあるが、地元の交通事業者との競合を考えると難しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● JR蘇原駅において、バスと電車を接続してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 利用者の方の行き先(岐阜方面／美濃太田方面)により、合わせるダイヤが違ってくるため、どのように使っているのか把握し、検討していく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 蘇原線は、1 時間に 1 本運行しているため、便利でありがたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● —</li> </ul>